

【修理を依頼する前に「故障かな?!と思ったら」(P.22)をご確認ください!】

修理・取り扱いのご相談は

まずお求めの取付店・販売店へ

取付店 / 販売店	〒	印
	電話	

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は下記TOTO窓口へ

お客様専用窓口

修理のご用命は
(365日修理対応)

東陶メンテナンス(株)へ
TEL ☎0120-1010-05
FAX ☎0120-1010-02

受付(年中無休)
受付時間: 関東・甲信越地区 8:00~20:00
上記以外の地区 9:00~20:00
訪問修理(年中無休)
営業時間: 9:00~18:00

補修用性能部品
ご購入は

TOTOパーツセンターへ
TEL ☎0120-8282-55
FAX ☎0120-8272-99

受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

その他(使い方などの
お問い合わせは

TOTOお客様相談室へ
TEL ☎0120-03-1010
FAX ☎0120-09-1010

受付時間: 平日 9:00~18:00
土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

インターネットホームページ <http://www.toto.co.jp/>

再生紙を使用しています。

工事店さま
へのお願い

貴店名ならびに据え付け引渡し日を保証書にご記入のうえ、お客様にお渡しください。
また、定期的に交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

ワイヤレススイッチユニット

TES33型・TES34型



安全上の注意……………1~6
各部のなまえ……………7

はじめに

ご使用前に……………8~10
つかいかた……………11
便利な機能……………12~13

つかいかた

日ごろのお手入れ…14~15
定期的な点検……………16~20

お手入れ

こんなときは……………21
故障かな?!と思ったら…22~24
アフターサービス…25~27
仕様……………28

こんなときは

保証書……………30
お問い合わせ先……………裏表紙

■このたびは、TOTOワイヤレススイッチユニットをお求めいただきまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■この取扱説明書は保証書付きですので大切に保存しておいてください。

安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

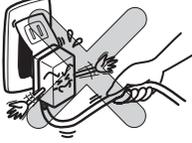
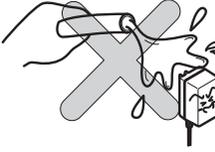
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があることを示しています。

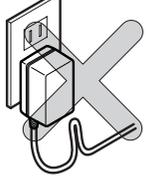
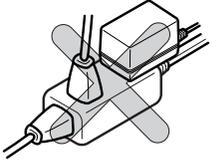
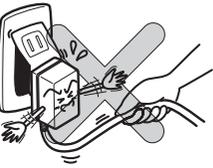
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	 は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	 は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

 警告	
 禁止	AC100Vタイプ ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。 
	AC100Vタイプ 電源プラグや駆動部・コントローラーに水をかけない 電気製品ですので、火災や感電の原因になります。 

警告

 禁止	AC100Vタイプ 指定する電源 (AC100V) 以外では使用しない 火災の原因になります。 
	AC100Vタイプ 電源コードを折り曲げたり、重いものをのせるなど乱暴に扱わない 火災や感電の原因になります。 
	AC100Vタイプ コンセントや配線器具の定格を超える使用かたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。 
 接触禁止	AC100Vタイプ 雷が発生しているときは、電源プラグに触らない 感電の原因になります。 
	AC100Vタイプ ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。 
 必ず実行	AC100Vタイプ 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。 

⚠ 警告

<p>⚠</p> <p>必ず実行</p>	<p>AC100Vタイプ</p> <p>電源プラグの刃などについたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む</p> <p>火災や感電の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>	
<p>⊘</p> <p>禁止</p>	<p>給湯温度は60℃より高温で使用しない</p> <p>高温の湯が出るとやけどをするおそれがあります。</p>	<p>60℃以下</p>
<p>⊘</p> <p>禁止</p>	<p>この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取り外しなどの改造はしない</p> <p>故障や感電の原因になります。また、商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
<p>⚠</p> <p>必ず実行</p>	<p>高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や医療機器の近くで使用しない</p> <p>自動制御機器やペースメーカー、その他医療機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該の医療機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。なお、このリモコンは微弱電波無線機器に該当し、出力は294MHz帯、500μV/m以下です。</p>	
<p>⊘</p> <p>水場使用禁止</p>	<p>浴室など湿気の多い場所には設置しない</p> <p>故障や感電の原因になります。</p>	
<p>⊘</p> <p>分解禁止</p>	<p>絶対に分解したり、修理、改造は行わない</p> <p>火災や感電の原因になります。</p>	

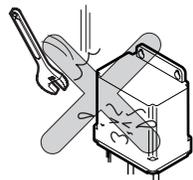
⚠ 警告

<p>⊘</p> <p>接触禁止</p>	<p>湯側駆動部に直接、触れない</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p>	
<p>⚠</p> <p>必ず実行</p>	<p>湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめる</p> <p>高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p>	
<p>⚠</p> <p>必ず実行</p>	<p>高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す</p> <p>次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p>	
<p>⚠</p> <p>必ず実行</p>	<p>フィルターの掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、止水栓を閉めてから行う</p> <p>また、湯側駆動部が熱くないことを確認する</p> <p>(P.14を参照してください)</p> <p>高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
<p>⚠</p> <p>必ず実行</p>	<p>定期的(年2回)に、配管まわり(キャビネット・点検口内など)の水漏れや、ガタツキがないか確認する</p> <p>劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
<p>⊘</p> <p>電池</p>	<p>乾電池タイプ</p> <p>取り出した電池は、子供が飲み込まないように注意する</p> <p>万一、飲み込んだときは、ただちに医師と相談してください。</p>	

⚠ 注意

強い力や衝撃を与えない

破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



屋外や凍結が予想される場所では使用しない

部品が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。凍結のおそれがある場合は、周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。



乾電池タイプ

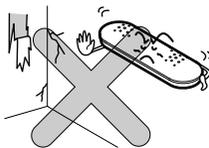
新・旧および異なる種類の電池を混ぜて使用しない

電池の破裂、液漏れにより、けがや周囲を汚損する原因になります。



表面材質の弱い場所にリモコンを取り付けない

塗装面や壁紙・化粧紙仕上げ・その他表面処理や材質によっては、リモコン取り外し時に塗装や表面材がはがれたり、変色・劣化するおそれがあります。



固定用補助フィルムは、はがさない

貼り付け場所の表面処理や材質によっては、塗装や表面材がはがれるおそれがあります。



長時間使用しないときは、水栓のハンドルを閉める

誤作動や予想しない動作により、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

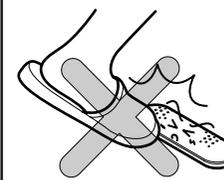


必ず実行

⚠ 注意

リモコンを床に取り付けるときは、つまずかないような場所に取り付ける

転倒などによりけがをするおそれがあります。



塩ビ材質の場所にリモコンを取り付けるときは、固定用補助フィルムを必ず下に貼る

リモコン取付部が変色、劣化する原因になります。



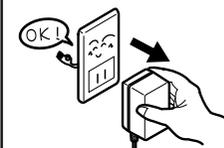
リモコンの電池を交換する際は、扉や床の表面を保護するために、リモコンをゆっくりはがす

強い力で急にはがすと、リモコン取付部を傷つけたり、塗装や表面材がはがれる原因になります。



長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉め、電源プラグを抜く
乾電池タイプの場合は電池を取り外す

誤作動や故障などによる、予想しない事故や、電池の液漏れによるけがや周囲を汚損する原因になります。



必ず実行



プラグを抜く

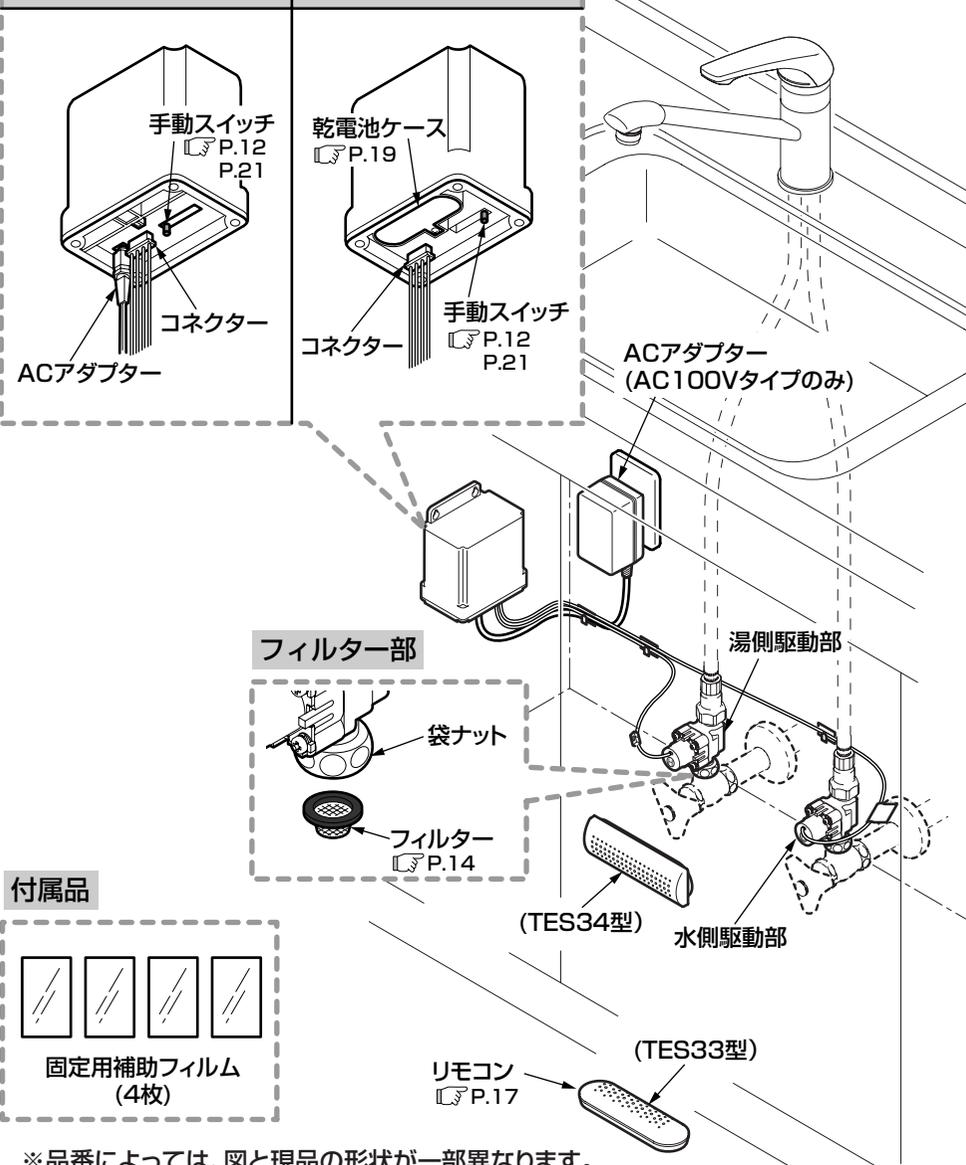
はじめて

各部のなまえ

コントローラー

AC100Vタイプ

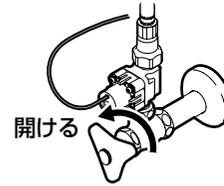
乾電池タイプ



※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

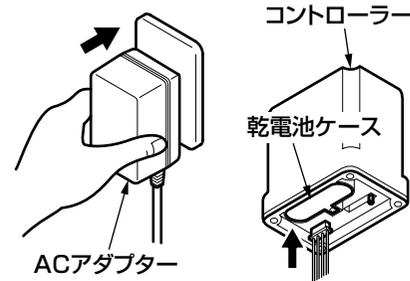
ご使用前に

止水栓の確認



止水栓は開いていますか。
水側・湯側の両方を確認してください。

電源の確認

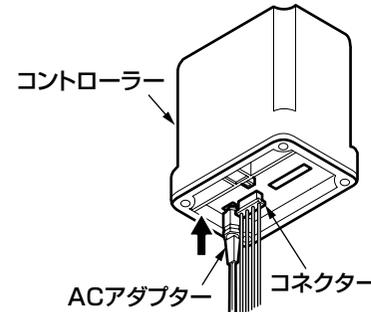


電源は入っていますか。

AC100Vタイプ
コンセントにACアダプターを根元まで確実に差し込んでください。

乾電池タイプ
乾電池ケースをコントローラーの奥まで確実に差し込んでください。

コネクターの確認



コネクターは接続されていますか。
ACアダプターや駆動部のコードとコントローラーのコネクターが確実に接続されていることを確認してください。

お願い

湯側駆動部には、各コードが触れないように注意してください。
給湯側のため高温になっており、劣化の原因になります。



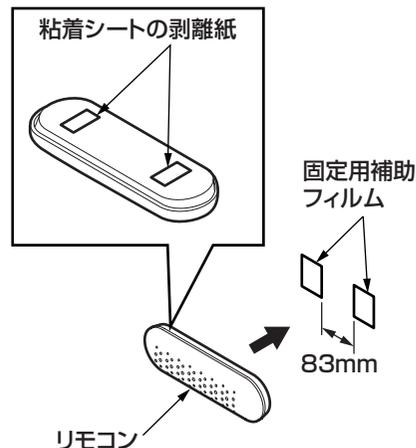
はじめに

つかいかた

リモコンの取り付け

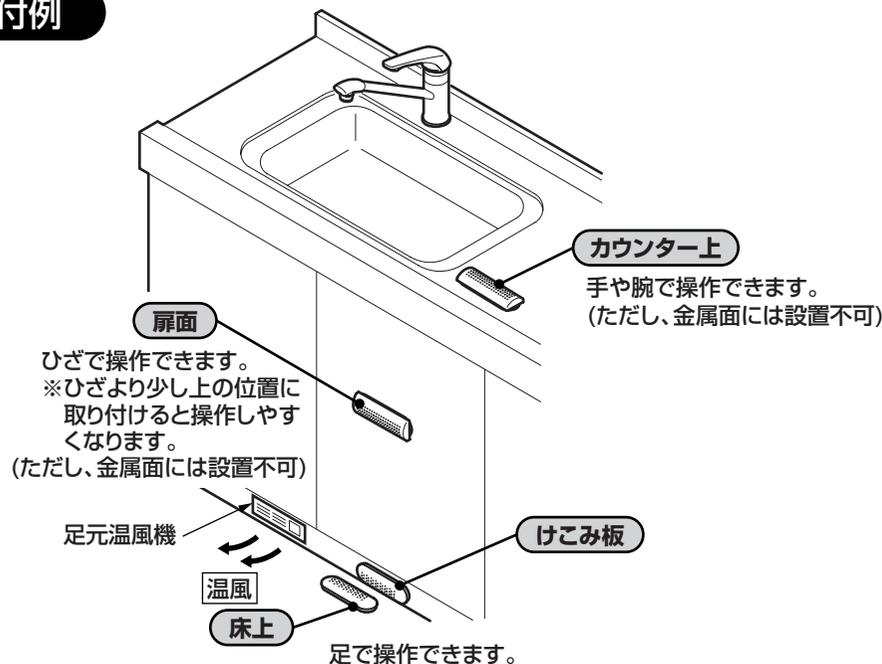
お願い

- ステンレスなど金属製のカウンターや扉にはリモコンを取り付けしないでください。
電波の受信ができず、動作しない原因になります。
- リモコンとの通信には微弱な電波を使用しているため、オールステンレスのキッチンには使用できません。
- リモコンおよびコントローラーは金属面に取り付けしないでください。
電波の受信ができず、動作しない原因になります。
- リモコンおよびコントローラーは、鍋やアルミ箔などの金属で覆わないでください。
電波の受信ができず、動作しない原因になります。
- 設置場所によって電波を受信しにくいことがありますので、固定前に動作を確認してから取り付けてください。
電波を受信しにくい場合は、コントローラーまたはリモコンの取付位置を変えてみてください。
- リモコンはコントローラーから1m以内の範囲に設置してください。
- リモコンは落下しないように、必ず固定してご使用ください。
落下させると、リモコンが破損する原因になります。
- リモコンを床上に取り付けるときは、つまずかないような場所に取り付けてください。
転倒などによりけがをするおそれがあります。
- 塩ビ材質の場所にリモコンを取り付けるときは、固定用補助フィルムを必ず下に貼ってください。
リモコン取付部が変色、劣化する原因になります。
- 足元温風機と併設する場合は、温風が直接リモコンに当たらないように横にずらして取り付けてください。
- 次のような場合は、誤動作や動作しない原因となります。
 - ・インバーターや電波を用いた他の機器が近くにある場合。
 - ・テレビ、ラジオの送信所や各種無線局が近くにある場合。
 - ・リモコンとコントローラーの間に、金属など電波を通しにくい障害物がある場合。
 - ・周辺が金属で囲まれるような場所に置いた場合。



1. リモコンに電池を入れる。
(P.17参照)
2. リモコン取付位置に固定用補助フィルム(2枚)を貼り付ける。
各固定用補助フィルムの間は83mmあけてください。
3. リモコン裏面の粘着シートの剥離紙をはがし、固定用補助フィルムの上に貼り付ける。
※固定用補助フィルムの上に貼り付けるとリモコンをしっかり固定できます。

取付例

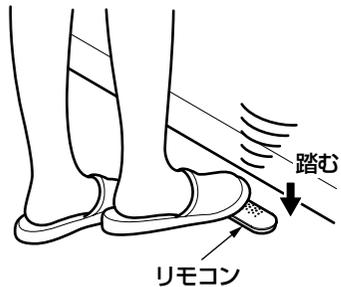


<固定用補助フィルム貼付位置> 固定用補助フィルムをグレーの位置にそろえて貼ってください。

83mm

つかいかた

水(湯)を出す・止める



1. 水栓のハンドルを開けて水を出せる状態にする。

2. リモコンを押す。(踏む)

水が出ます。
水栓のハンドルで流量や温度を調節してください。

3. もう一度リモコンを押す。(踏む)

水が止まります。

※あらかじめ水栓にて流量と温度を調節したうえでお使いください。

※長時間使用しないときは、水栓のハンドルを閉めてください。

※止め忘れても約10分間で自動的に止まります。
(設定変更で約8時間に切り替えできます。P.12参照)

※リモコンに強い力や衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。

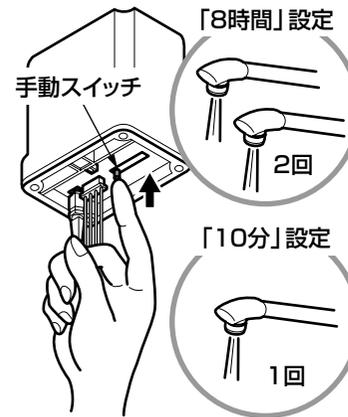
※リモコンのスイッチを長時間押したままで使用すると、リモコンの電池が早く消耗する原因となります。

便利な機能

タイマー設定の変更 (食器洗浄機と併用の場合)

自動止水タイマーの初期設定は「10分」です。

食器洗浄機への給水を水栓または水栓と駆動部の間から分岐している場合は、以下の要領でタイマーの設定を「8時間」に切り替えてご使用ください。



1. 水栓のハンドルを開けて水を出せる状態にする。

2. リモコンを操作して水を止める。
駆動部が閉まります。

3. コントローラーの手動スイッチを20秒間押す。

水が出はじめるまで約20秒間手動スイッチを押し続けてください。

タイマーの設定が「8時間」に変更されると、吐水口から2回水が出ます。

※「10分」に戻す場合は、再度上記の操作を行ってください。

タイマーの設定が「10分」に変更されると、吐水口から1回水が出ます。

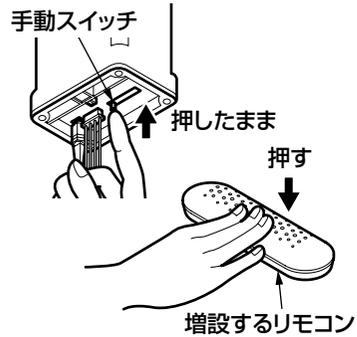
日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にお使いいただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

リモコンの増設

リモコンを増設すると、対面キッチンの両側など、複数の場所から水を出し止めることができます。

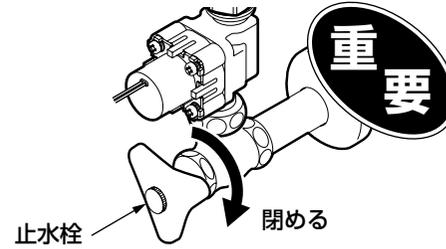
別売のリモコン（品番：THE1またはTHE4）をお求めいただいた場合は、増設するリモコンのIDコードをコントローラーに登録する必要があります。



コントローラーの手動スイッチを押した状態で、増設するリモコンを押す。

※リモコンにはIDコードが登録されています。上記登録を行わないと、新しいリモコンでは操作できません。

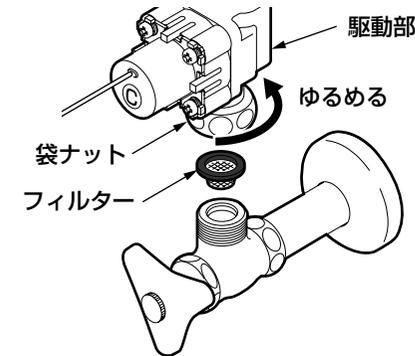
フィルターの掃除



1. 湯側・水側の止水栓を閉める。

2. 水栓のハンドルを開け、リモコンを一度押す。

水栓内部の圧力を抜きます。シングルレバー混合栓の場合は、ハンドルを湯・水の中央位置で開けてください。



3. 駆動部下部の袋ナットをゆるめる。

4. 袋ナットを上にはずらし、フィルターを取り出す。

※フィルターは、湯側・水側の2カ所あります。

5. フィルターに詰まったごみや汚れをブラシなどで取り除く。



6. フィルターを取り付け、袋ナットを締める。

※フィルターの向きに注意してください。

※作業終了後に必ず水漏れのないことを確認してください。

7. 止水栓を調節しながら開ける。

定期的な点検

布を使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

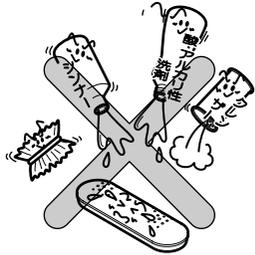
適量にうすめた食器用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水ぶきしてください。



お願い

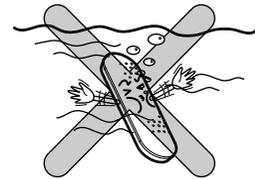
●表面を傷つけるものは使用しないでください。

- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど



●リモコンは水洗いや水没させないでください。

リモコン内部に水が入り、故障の原因になります。ただし、ぬれた手で操作する程度は問題ありません。



配管まわりの水漏れ(年2回)

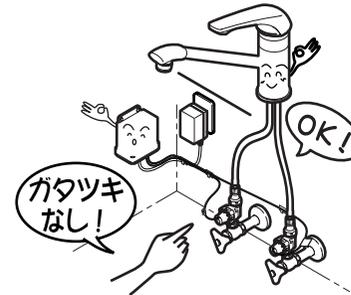
安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。



配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れして家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め(P.22参照)、お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

機能部のガタツキ(年2回)



機能部のガタツキを確認する。

機能部にガタツキがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

電源プラグの掃除(月1回)



電源プラグについたほこりを取り除く。

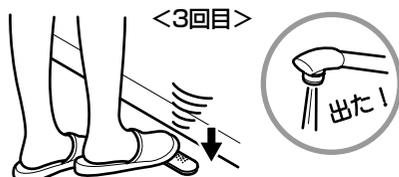
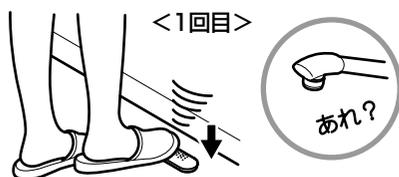
電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

リモコンの電池交換

電池は、リチウム電池（CR2032）を1個使用しています。吐水・止水の回数（吐水・止水で1回）が1日100回程度の使用で、約1年間使用できます。

使い方（使用頻度）や周囲の温度によっては、1年より短くなったり、長くなったりします。電池を1年以上使用している場合は早めに交換してください。

[電池交換時期のお知らせ]



リモコンの電池が切れかかると、リモコンの操作「3回に1回」しか水が出なる。

早めに電池を交換してください。

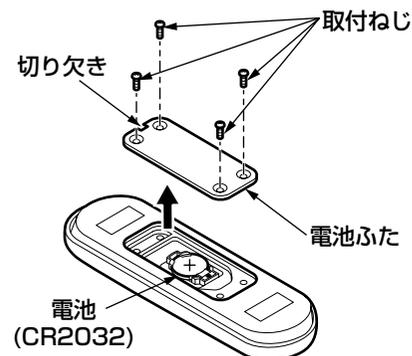
この動作が100回目になると駆動部が"開"の状態で作動を停止します。

動作停止後は水栓のハンドルで水の出し止めをしてください。

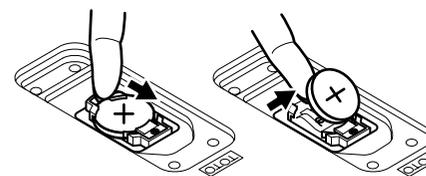
お願い

同梱の電池は動作確認用のため、作動期間を保証するものではありません。お早めに新しい電池と交換のうえ、ご使用ください。

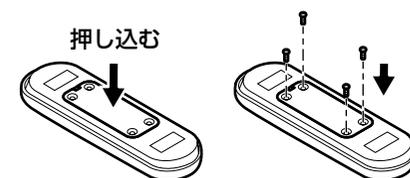
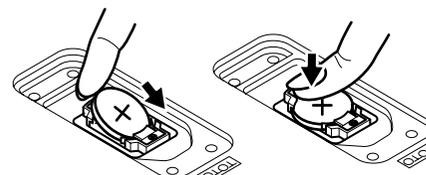
[電池の交換方法]



<電池の取り出し方>



<電池の取り付け方>



1. リモコンを両手で持ち、ゆっくり傾けながらはがす。

強く付いていることがあります。ゆっくり回すと外れます。

2. リモコン裏面の取付ねじ（4本）をゆるめる。

3. 電池ふたを外す。

電池ふたの切り欠き部にマイナスドライバーなどを差し込んで引き上げてください。

4. 古い電池を取り出し、新しい電池（CR2032）に交換する。

電池は指先で横にすらして上に引き上げると容易に取り出せます。

※分解するときには、部品を紛失しないように注意してください。

※電池は極性表示に注意して、＋の方向を正しく入れてください。

※CR2032以外は使用しないでください。

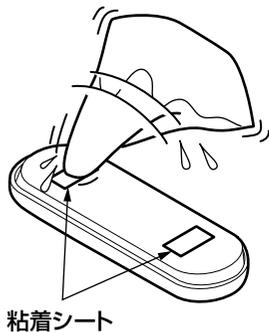
※使用済みの電池は、不燃物のごみとして処理してください。

5. 防水のため電池ふたをよく押し込んでから取付ねじ（4本）で取り付ける。

※リモコン内に水が入らないように注意してください。

※取付ねじは必ず4本すべて取り付けてください。水がリモコン内に入るおそれがあります。

粘着シートの清掃



リモコン裏面の粘着シートがほこりなどで汚れたときは、水に浸した布を**絞らずに**軽くふく。

その後自然乾燥させると粘着力が戻ります。

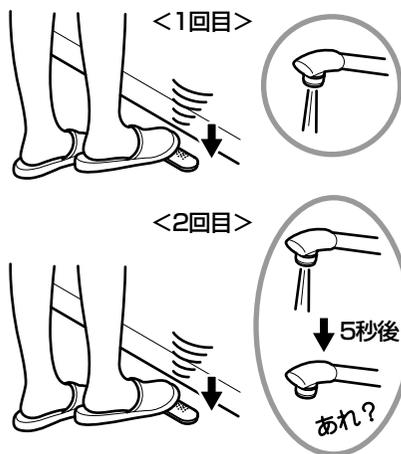
※粘着面にほこりが付くと粘着力が低下しますので、汚れているときは清掃してください。

※リモコンは直接水洗いしないでください。

コントローラーの電池交換 (乾電池タイプの場合)

乾電池は、アルカリ乾電池単3×4本を使用しています。
吐水・止水の回数(吐水・止水で1回)が1日100回程度の使用で、約1年間使用できます。
使い方(使用頻度)や周囲の温度によっては、1年より短くなったり、長くなったりします。乾電池を1年以上使用している場合は早めに交換してください。

[電池交換時期のお知らせ]



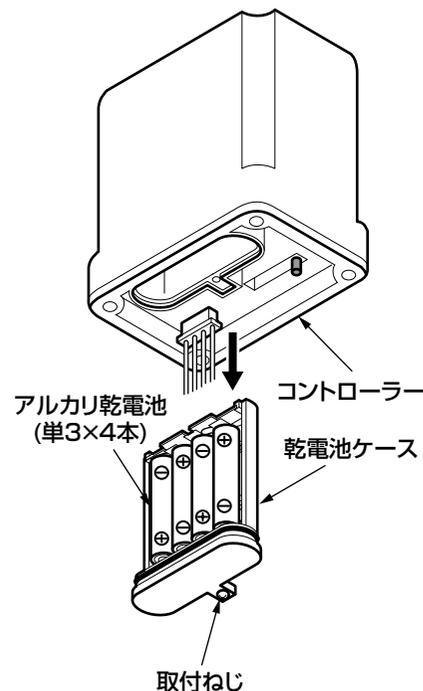
コントローラーの電池が切れかかると、リモコンの操作「2回に1回」の割合いで、約5秒で自動的に水が止まる。

早めに電池を交換してください。

この動作が100回目になると駆動部が「開」の状態で作動を停止します。

動作停止後は水栓のハンドルで水の出し止めをしてください。

[電池の交換方法]



1. コントローラー下部の取付ねじ(1本)をゆるめる。
2. 乾電池ケースを抜き出す。
3. 古い乾電池を取り出し、新しい乾電池に交換する。

※分解するときは、部品を紛失しないように注意してください。

※電池は極性表示に注意して、+の方向を正しく入れてください。

※新・旧および異なる種類の電池を混ぜて使用しないでください。

※使用済みの電池は、不燃物のごみとして処理してください。

4. 乾電池ケースを差し込み、取付ねじで取り付ける。

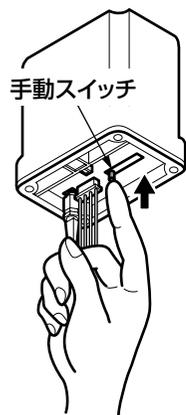
※コントローラー内に水が入らないように注意してください。

お願い

同梱の電池は動作確認用のため、作動期間を保証するものではありません。お早めに新しい電池と交換のうえ、ご使用ください。

こんなときは

停電時の応急処置 (AC100Vタイプの場合)



コントローラー下部の手動スイッチを押す。

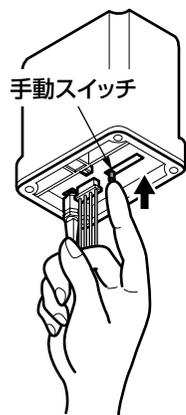
手動スイッチを押すと水側駆動部が開いて水のみが出ます。停電が復旧するまで通常の水栓としてご使用いただけます。停電が復旧すると、通常通りリモコンでの操作が可能となります。

※手動スイッチは、停電後約1時間30分以内に押してください。バックアップの容量により、約1時間30分以上経過すると操作できなくなりますのでご注意ください。動作しない場合は停電が復旧するまで待ってください。

※停電時はリモコンによる操作はできません。

※停電時は水のみしか使えません。

リモコンの電池切れおよび紛失時の応急処置



コントローラー下部の手動スイッチを押す。

手動スイッチを押すと湯側・水側の駆動部が開いて水(湯)が出ます。もう一度押すと止まります。手動スイッチを押して、駆動部を“開”の状態にすると、通常の水栓としてご使用いただけます。

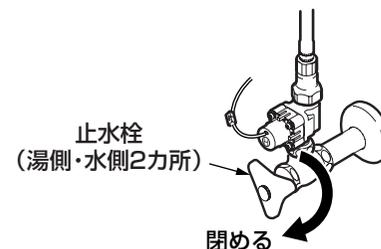
※手動スイッチ使用時は、自動止水タイマーは作動しません。

リモコンの電池交換時期については、P.17を参照してください。

故障かな?!と思ったら

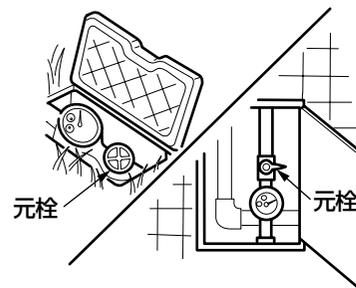
緊急時の水の止め方

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を閉めてください。



湯側・水側の止水栓を閉める。

それでも止まらない場合は、元栓を閉める。



●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.25)をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が出ない	水栓のハンドルは開いていますか。	水栓のハンドルを開ける。	11ページ
	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓を開く。	—
	フィルターの目詰まりはありませんか。	フィルターの掃除をする。	14ページ
	<AC100Vタイプの場合> ACアダプタはコンセントに差し込まれていますか。	ACアダプタを差し込む。	8ページ
	<乾電池タイプの場合> 乾電池は入っていますか。	乾電池を入れる。	20ページ
	リモコンに電池は入っていますか。	電池を入れる。	18ページ
	コネクタは確実に差し込まれていますか。	コネクタを差し込む。	8ページ
	<AC100Vタイプの場合> 停電中ではありませんか。	手動スイッチを押す。	21ページ
	断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	—
	ステンレスなどの金属面にリモコンやコントローラーを取り付けていませんか。	金属面以外の場所に取り付ける。	—
	リモコンとコントローラーの間に鍋や組み込み型食器洗浄機など金属製の障害物がありますか。	障害物を取り除く。 障害物を取り除けない場合はリモコンまたはコントローラーを移動する。	—
	電波やインバーターを用いた他の機器が近くにありませんか。	該当する機器を遠ざける。	—
	水が止まらない	<AC100Vタイプの場合> 停電中ではありませんか。	回復するまで水栓で水を止める。
リモコンまたはコントローラーの電池が切れていませんか。		電池を交換する。	17・19ページ
ステンレスなどの金属面にリモコンやコントローラーを取り付けていませんか。		金属面以外の場所に取り付ける。	—

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置のしかた	参照ページ
水が止まらない	リモコンとコントローラーの間に鍋や組み込み型食器洗浄機など金属製の障害物がありますか。	障害物を取り除く。 障害物を取り除けない場合はリモコンまたはコントローラーを移動する。	—
	電波やインバーターを用いた他の機器が近くにありませんか。	該当する機器を遠ざける。	—
	万一、上記の箇所を調べてみても水が止まらない場合は、水栓を閉じてください。		
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	—
	フィルターの目詰まりはありませんか。	フィルターの掃除をする。	14ページ
	ガス給湯機と組合せてご使用の場合、能力切替式のものでは適正能力にセットされていますか。	ガス給湯機の能力を適正能力にセットする。	—
高温しかでない	水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	—
	水側のフィルターの目詰まりはありませんか。	フィルターの掃除をする。	14ページ
低温しかでない	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	湯側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	—
	湯側のフィルターの目詰まりはありませんか。	フィルターの掃除をする。	14ページ
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	—
	給湯機から十分な湯がきていますか。	給湯機の設定温度・作動を確認する。	—
	フィルターの目詰まりはありませんか。	フィルターの掃除をする。	14ページ
食器洗浄機が断水で停止してしまう	自動止水タイマーの設定は切り替えていますか。	自動止水タイマーの設定を切り替える。	12ページ

止水栓の位置がわからない場合は、お求めの取付店にお問い合わせください。

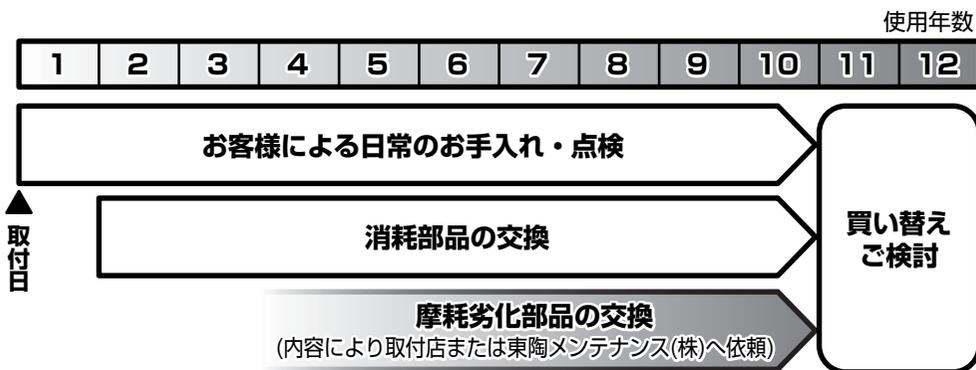


豆知識

TES34型使用時の注意事項

使用条件により、リモコン表面の塗装が摩耗などではがれることがあります。
ただし、機能上は問題ありません。

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな? ! と思ったら」(P.22)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.30が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金のしくみ」(P.27)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品は東陶機器(株)の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後10年です。

補修用性能部品について

以下の補修用性能部品はご自分でお取り替えできます。

2006.7現在

部 品 名	フィルター	フィルター用 パッキン	リモコン		固定用 補助フィルム	粘着シート
			丸 形	角 形		
形 状						
品 番	66214	91518H	THE1	THE4	97121	97120
希望小売価格	60円 (税込63円)	40円 (税込42円)	10,800円 (税込11,340円)	15,200円 (税込15,960円)	30円 (税込32円)	200円 (税込210円)
交換頻度の目安	点検時に破損したり、汚れが落ちないときなどは交換してください。					

- お客様がご自分で交換できる部品は上表の部品のみです。その他の部品は修理技術者の方へご依頼ください。
- 補修用性能部品をご購入するときは、「TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。

● TOTO パーツセンターでご購入する場合 ●

■お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。
あらかじめご了承ください。
また、お届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
2006.7現在

1回のご注文金額	送料
10,000円(税別)以上の場合	無料
10,000円(税別)未満の場合	500円(税込525円)

■返品・交換について

交換部品の不良など、当社理由による返品、交換については、商品到着後8日以内に着払いでTOTOパーツセンターまでご返送ください。送料は当社が負担し部品を送付させていただきます。お客様の都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。この場合送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

注 意

- ねじの締め忘れによる水漏れやガタツキなど、正しいお取り替えをされなかったことによる不具合は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書の中にあります、品番や希望小売価格・送料は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

仕様

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、または東陶メンテナンス(株)へ依頼してください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または東陶メンテナンス(株)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

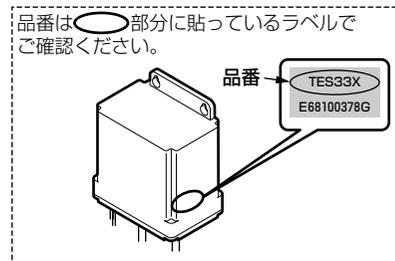
【お客様の個人情報のお取り扱い】

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取り扱いします。

詳細は、TOTOホームページ (<http://www.toto.co.jp/>) をご覧ください。

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「東陶メンテナンス(株)」



修理料金のしくみ<東陶メンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理料金は **技術料** + **部品代** + **出張料** で構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品代です。

出張料 は、商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

タイプ	AC100Vタイプ	乾電池タイプ
電源	AC100V 50/60Hz	DC 6V (アルカリ乾電池単3形×4本) 電池寿命約1年 (100回/日使用時)
リモコン電源	DC 3V(リチウム電池CR2032×1個) 電池寿命約1年(100回/日使用時)	
消費電力	待機時：1.3W 作動時：約3W	—
コード長さ	ACアダプター：1.9m 駆動部：0.57m	駆動部：0.57m
給水圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧) (ただし、組み合わせる水栓の最低必要水圧+0.03MPa) (流動圧)以上の水圧が必要です
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水	
最高給湯温度	85℃ (ただし、安全のため60℃以下でご使用ください)	
使用環境温度	1~40℃ (凍結が予想される地域では使用できません)	
給水部接続	G1/2	
用途	一般住宅台所用	

TOTO®

水栓金具保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、または東陶メンテナンス(株) (TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
取付店 販売店	〒	印
	電話	—
取付日/ご購入日	年	月 日

商品名	ワイヤレススイッチユニット
品番	TES33型・TES34型
保証期間	取付日/ご購入日から1カ年
用途	一般住宅台所用

★お客様へ

・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保存してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。

・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。

- (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
- (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
- (3) 弊社が定める施工説明書などに基かない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
- (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
- (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
- (6) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
- (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
- (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
- (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
- (10) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
- (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
- (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
- (13) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
- (14) 凍結に起因する不具合。
- (15) 本書の提示がない場合。
- (16) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。

・部品の交換について

無料修理により交換された交換前の部品・商品は、東陶機器（株）の所有となります。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室または東陶メンテナンス(株)にお問い合わせください。

東陶機器株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010